

平成21年度 第4回

受注登録企業動向調査結果報告書

(平成22年3月末現在)

財団法人 京都産業21

1. 調査概要

(1) 調査目的

受注登録企業の受注動向等の実態を把握することにより、受発注取引あっせんの円滑化を図る。

(2) 調査対象企業

当財団に登録している受注企業 300企業

業種別内訳（産業分類 中分類）

① 鉄鋼・非鉄関係	29企業	② 金属製品関係	45企業
③ 一般機器関係	45企業	④ 電気機器関係	45企業
⑤ 輸送用機器関係	31企業	⑥ 精密機器関係	30企業
⑦ 縫製関係	45企業	⑧ 樹脂製品関係	30企業

(3) 調査時点

平成22年3月31日現在

（前回調査時点 平成21年12月31日）

(4) 調査方法

調査票（別紙様式）の郵送によるアンケート方式

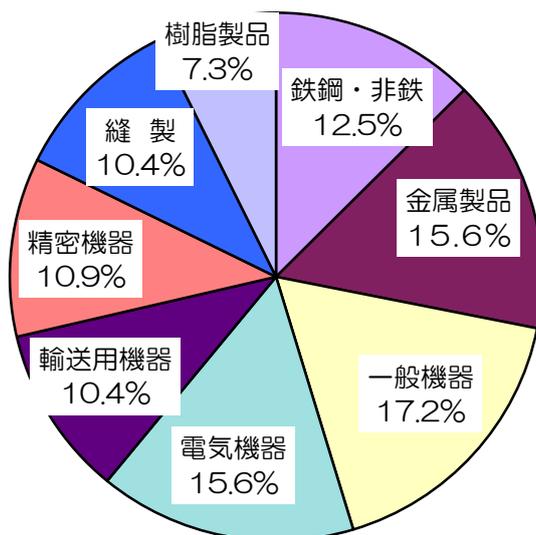
調査項目（受注量、受注量の見通し、受注単価、資金繰り、採算状況、受注余力）

(5) 回収状況

① 調査対象企業数	300企業		
② 回収企業	192企業		
③ 内訳	鉄鋼・非鉄関係	24企業	（ 12.5%）
	金属製品関係	30企業	（ 15.6%）
	一般機器関係	33企業	（ 17.2%）
	電気機器関係	30企業	（ 15.6%）
	輸送用機器関係	20企業	（ 10.4%）
	精密機器関係	21企業	（ 10.9%）
	縫製関係	20企業	（ 10.4%）
	樹脂製品関係	14企業	（ 7.3%）
④ 回収率	64.0%		

2. 回答企業の概要

(1) 業種別回答企業の内訳



(2) 業種別・資本金別回答企業数

(単位：社)

	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
個人	16 8.3%	2 8.3%	1 3.3%	0 0.0%	2 6.7%	2 10.0%	1 4.8%	7 35.0%	1 7.1%
~300万円	15 7.8%	2 8.3%	1 3.3%	1 3.0%	2 6.7%	3 15.0%	1 4.8%	4 20.0%	1 7.1%
301~999万円	15 7.8%	1 4.2%	3 10.0%	1 3.0%	2 6.7%	2 10.0%	1 4.8%	2 10.0%	3 21.4%
1,000~2,000万円	99 51.6%	12 50.0%	19 63.3%	20 60.6%	18 60.0%	8 40.0%	11 52.4%	5 25.0%	6 42.9%
2,001~5,000万円	36 18.8%	5 20.8%	6 20.0%	9 27.3%	5 16.7%	3 15.0%	4 19.0%	2 10.0%	2 14.3%
5,000万円超	11 5.7%	2 8.3%	0 0.0%	2 6.1%	1 3.3%	2 10.0%	3 14.3%	0 0.0%	1 7.1%
合計	192 100%	24 100%	30 100%	33 100%	30 100%	20 100%	21 100%	20 100%	14 100%

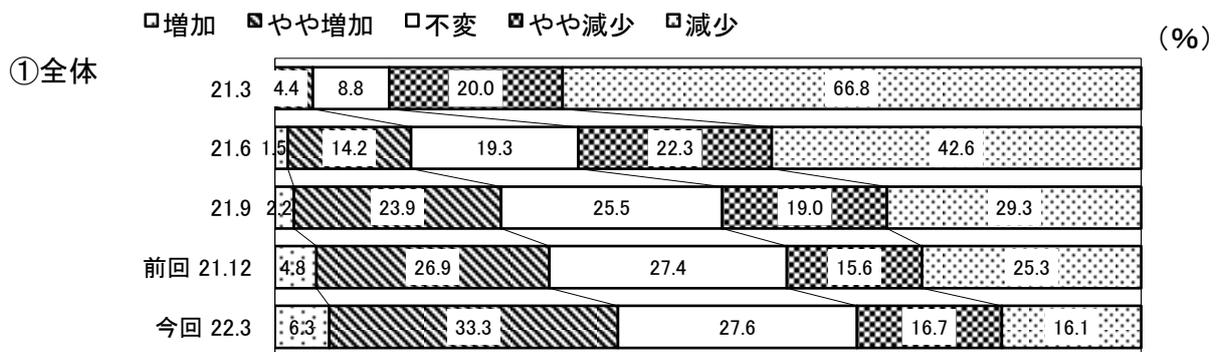
(3) 業種別・従業員別回答企業数

(単位：社)

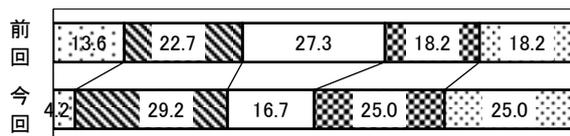
	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
1~5人	25 13.0%	4 16.7%	2 6.7%	2 6.1%	1 3.3%	4 20.0%	1 4.8%	8 40.0%	3 21.4%
6~10人	34 17.7%	5 20.8%	6 20.0%	4 12.1%	5 16.7%	5 25.0%	3 14.3%	4 20.0%	2 14.3%
11~20人	52 27.1%	3 12.5%	13 43.3%	11 33.3%	9 30.0%	4 20.0%	6 28.6%	5 25.0%	1 7.1%
21~30人	20 10.4%	4 16.7%	3 10.0%	4 12.1%	4 13.3%	1 5.0%	1 4.8%	0 0.0%	3 21.4%
31~50人	29 15.1%	3 12.5%	1 3.3%	9 27.3%	5 16.7%	2 10.0%	5 23.8%	2 10.0%	2 14.3%
51人以上	32 16.7%	5 20.8%	5 16.7%	3 9.1%	6 20.0%	4 20.0%	5 23.8%	1 5.0%	3 21.4%
合計	192 100%	24 100%	30 100%	33 100%	30 100%	20 100%	21 100%	20 100%	14 100%

3. 調査結果

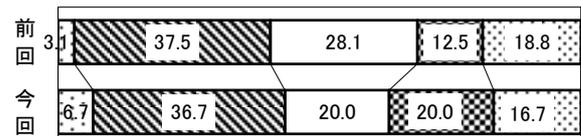
(1) 受注量について



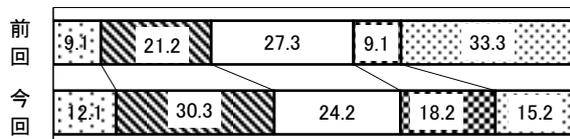
②鉄鋼・非鉄



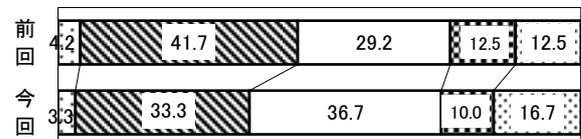
③金属製品



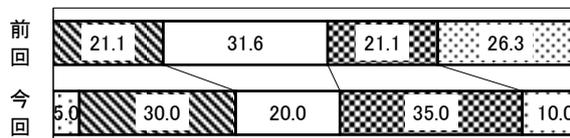
④一般機器



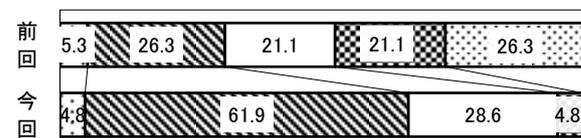
⑤電気機器



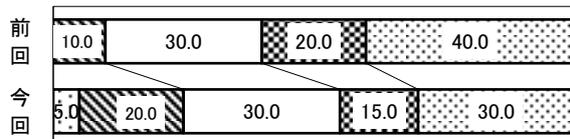
⑥輸送用機器



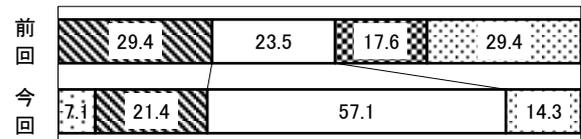
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

1月～3月期の全体の業況判断DI（「増加」及び「やや増加」と回答した企業割合から「減少」及び「やや減少」と回答した企業割合を差し引いた数値）は、6.8となり、前期（10月～12月）に比べ、16.8ポイント上昇した。

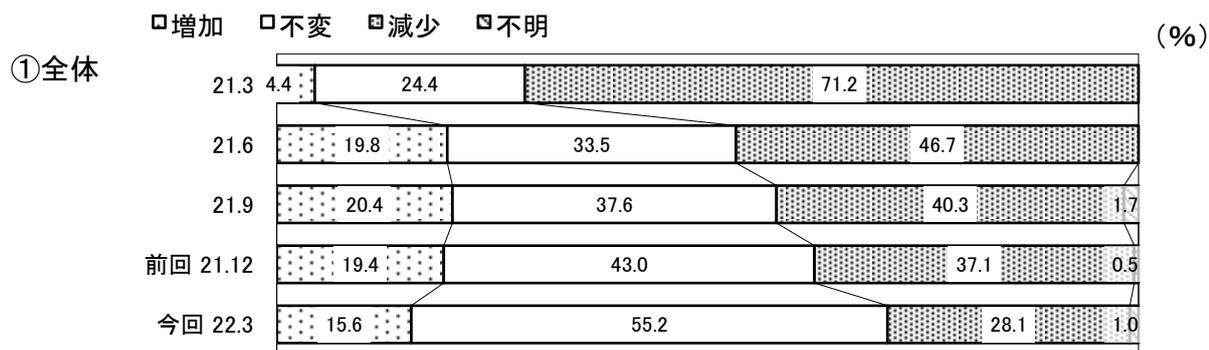
○業種別

業種別DIでは、精密機器で61.9（前期差77.7ポイント上昇）と大幅に改善したのをはじめ、一般機器で9.0（前期差21.1ポイント上昇）、輸送用機器で▲10.0（前期差16.3ポイント上昇）、縫製で▲20.0（前期差30.0ポイント上昇）と、「やや増加」を含めて「増加」とする企業が増えた。

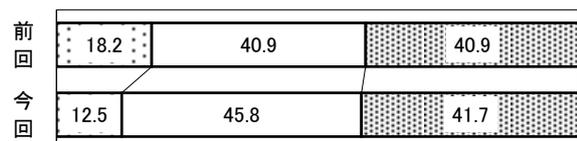
また、樹脂製品で14.2（前期差31.8ポイント上昇）と、DI値としては改善したものの「不変」とする企業が33.6ポイント増えた。

一方、鉄鋼・非鉄で▲16.6（前期差16.5ポイント低下）、電気機器で9.9（前期差11.0ポイント低下）となり、「増加」とする企業が減少するとともに、「減少」とする企業が増えた。また、金属製品で6.7（前期差2.6ポイント低下）と「やや増加」を含めて「増加」とする企業が微増し、「やや減少」を含めて「減少」とする企業が増えた。

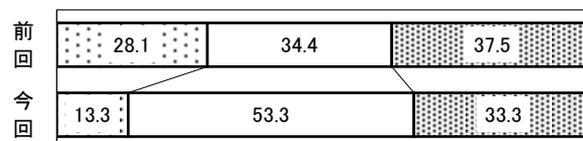
(2) 受注量の見通しについて



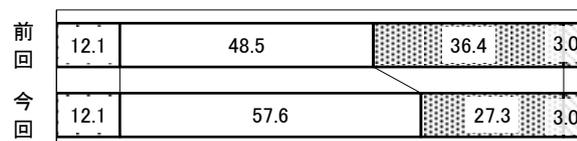
②鉄鋼・非鉄



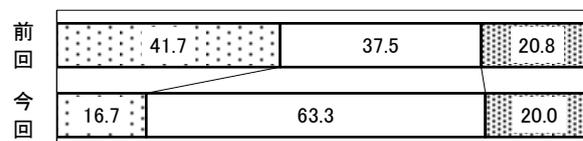
③金属製品



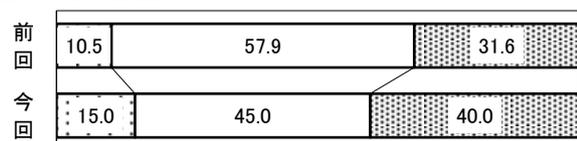
④一般機器



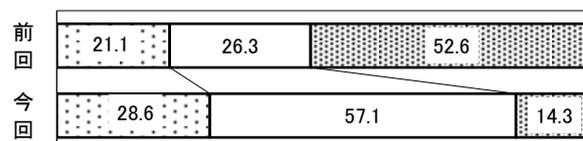
⑤電気機器



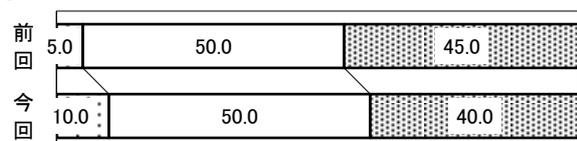
⑥輸送用機器



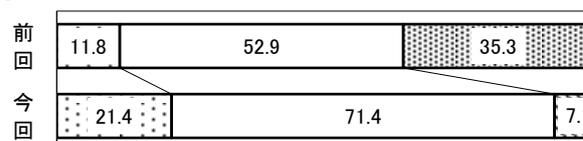
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

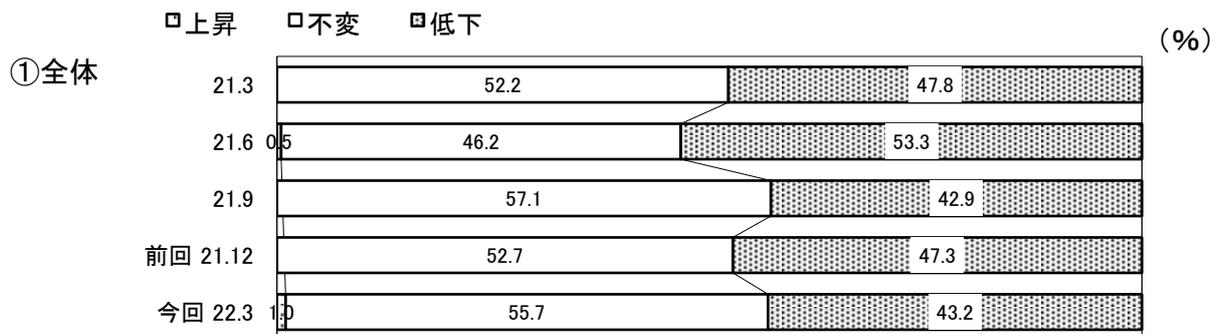
1月～3月期の全体の業況判断DI（「増加」と回答した企業割合から「減少」と回答した企業割合を差し引いた数値）は、▲12.5となり、前期（10月～12月）に比し、5.2ポイント上昇し、20年10月～12月以降4期連続で改善したが、「不変」とする企業が12.2ポイント増えた。

○業種別

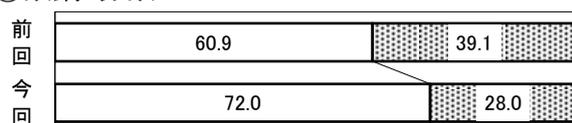
業種別DIでは、縫製で▲30.0（前期差10ポイント上昇）と「増加」を見込む企業が5ポイント増加し、また、精密機器で14.3（前期差45.8ポイント上昇）、樹脂製品で21.4（前期差44.9ポイント上昇）、一般機器で▲15.2（前期差9.1ポイント上昇）と、DI値としては改善したものの「不変」とする企業が増えた。

一方、鉄鋼・非鉄で▲29.2（前期差6.5ポイント低下）、輸送用機器で▲25.0（前期差3.9ポイント低下）、金属製品で▲20.0（前期差10.6ポイント低下）、電気機器で▲3.3（前期差24.2ポイント低下）と、「増加」を見込む企業が減少した。

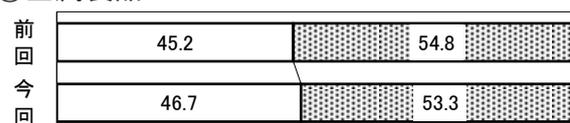
(3) 受注単価について



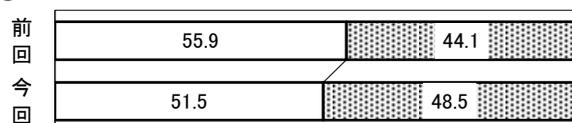
②鉄鋼・非鉄



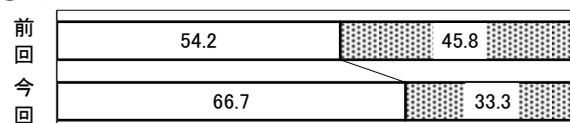
③金属製品



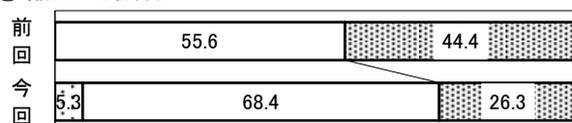
④一般機器



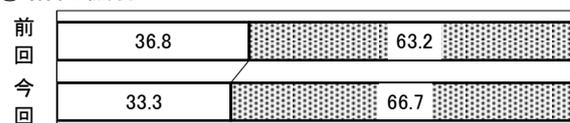
⑤電気機器



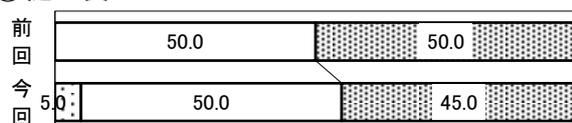
⑥輸送用機器



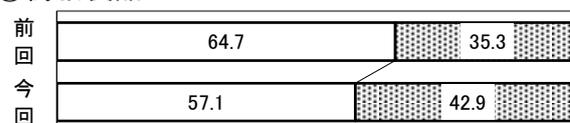
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

1月～3月期の全体の業況判断DI（「上昇」と回答した企業割合から「低下」と回答した企業割合を差し引いた数値）は、▲42.2となり、前期（10月～12月）に比し、5.1ポイント下げ、「不変」と答えた企業が3ポイント増え、「低下」としたとする企業が4.1ポイント減った。

○業種別

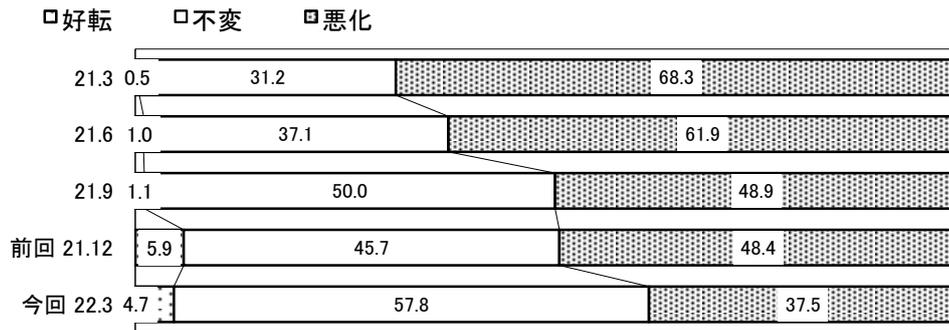
業種別DIでは、輸送用機器で▲21.0（前期差23.4ポイント上昇）、鉄鋼・非鉄で▲28.0（前期差11.1ポイント上昇）、電気機器で▲33.3（前期差12.5ポイント上昇）、縫製で▲40.0（前期差10.0ポイント上昇）、金属製品で▲53.3（前期差1.5ポイント上昇）となり、「低下」と答えた企業が減少した。

一方、一般機器で▲48.5（前期差4.4ポイント低下）、精密機器で▲66.7（前期差3.5ポイント低下）、樹脂製品で42.9（前期差7.6ポイント低下）と、「低下」と答えた企業が増えた。

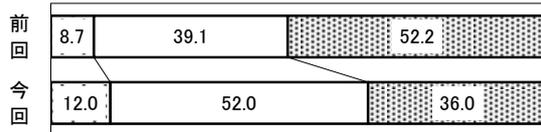
(4) 資金繰りについて

(%)

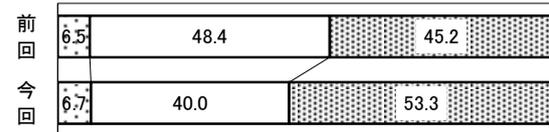
①全体



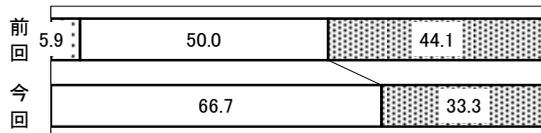
②鉄鋼・非鉄



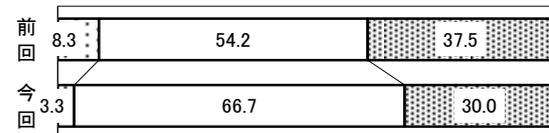
③金属製品



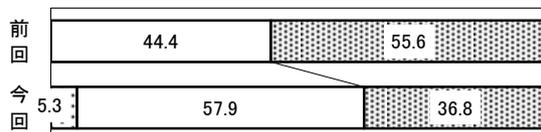
④一般機器



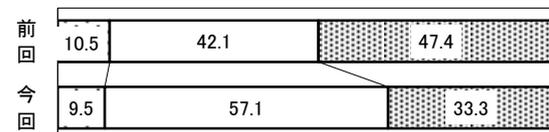
⑤電気機器



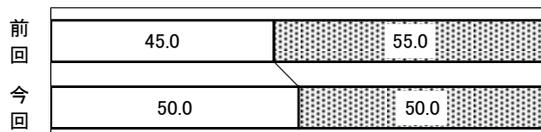
⑥輸送用機器



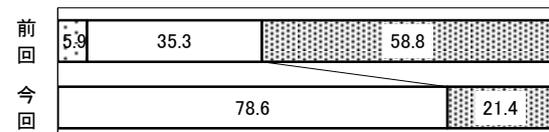
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

1月～3月期の全体の業況判断DI（「好転」と回答した企業割合から「悪化」と回答した企業割合を差し引いた数値）は▲32.8で、前期（10月～12月）に比し、9.7ポイント上昇し、21年1月～3月期以降4期連続で改善し、「不変」と答えた企業が12.1ポイント増え、「悪化」とする企業の割合が10.9ポイント減った。

○業種別

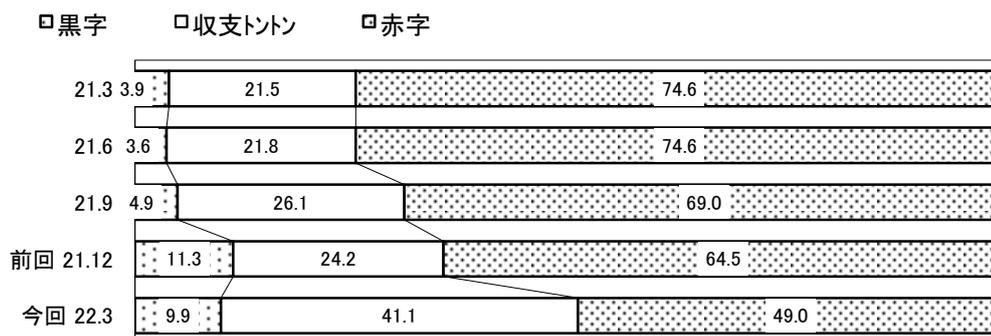
業種別DIでは、鉄鋼・非鉄で▲24.0（前期差19.5ポイント上昇）、輸送用機器で▲31.5（前期差24.1ポイント上昇）となり、「好転」と答えた企業が微増するとともに、「不変」と答えた企業が増えた。また、一般機器で▲33.3（前期差4.9ポイント上昇）、鉄鋼・非鉄で▲24.0（前期差19.5ポイント上昇）、電気機器で▲26.7（前期差2.5ポイント上昇）、精密機器で▲23.8（前期差13.1ポイント上昇）、縫製で▲50.0（前期差5.0ポイント上昇）、樹脂製品で▲21.4（前期差31.5ポイント上昇）と改善したものの、「不変」と答えた企業が増えた。

一方、金属製品で▲46.6（前期差7.9ポイント低下）と、「悪化」と答えた企業が増えた。

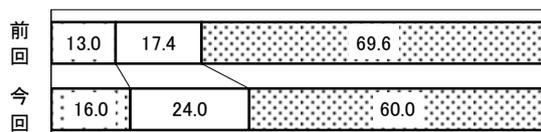
(5) 採算状況について

(%)

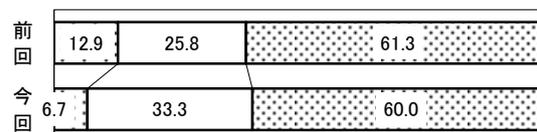
①全体



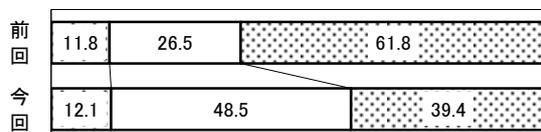
②鉄鋼・非鉄



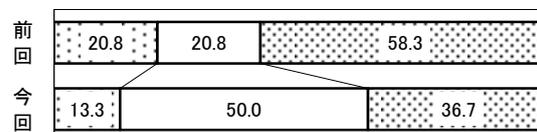
③金属製品



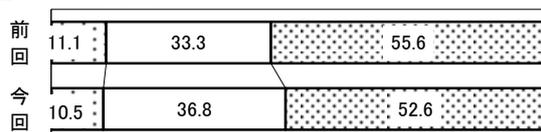
④一般機器



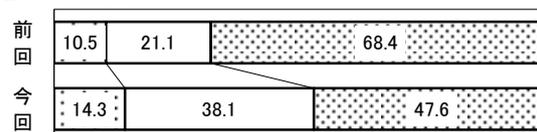
⑤電気機器



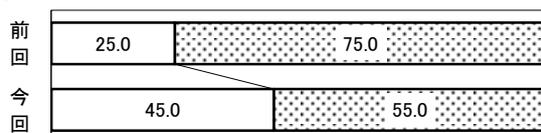
⑥輸送用機器



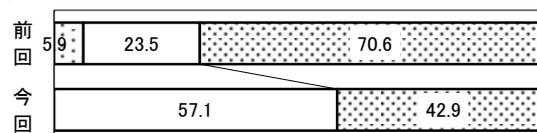
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

1～3月期の全体の業況判断DI（「黒字」と回答した企業割合から「赤字」と回答した企業割合を差し引いた数値）は、▲39.1で、前期（10～12月）に比し、14.1ポイント上昇し、21年4月～6月以降3期連続で改善し、「赤字」とする企業が15.5ポイント減少した。

○業種別

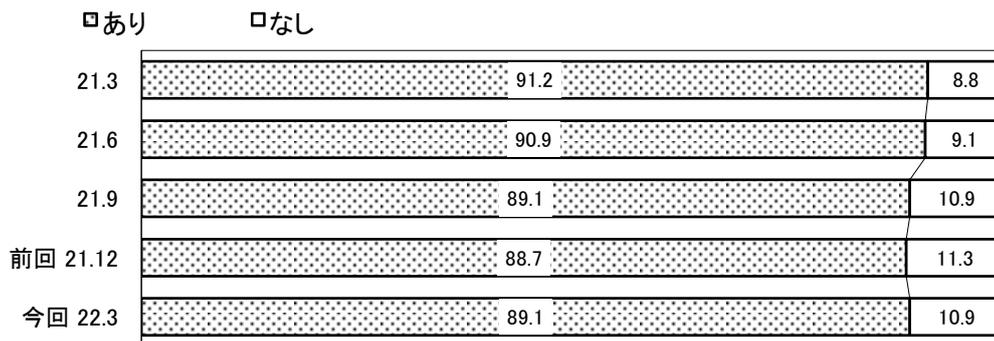
業種別DIでは、鉄鋼・非鉄で▲44.0（前期差12.6ポイント上昇）、輸送用機器で42.1（前期差2.4ポイント上昇）、縫製で▲55.0（前期差20ポイント上昇）と改善したものの、「赤字」とする企業が5割を超えている。また、一般機器で▲27.3（前期差22.7ポイント上昇）、電気機器で▲23.4（前期差14.1ポイント上昇）、精密機器で▲33.3（前期差24.6ポイント上昇）、樹脂製品で▲42.9（前期差21.8ポイント上昇）となり、「赤字」と答えた企業が減った。

一方、金属製品で▲53.3（前期差4.9ポイント低下）と、「黒字」と答えた企業が減少するとともに、「収支トントン」とする企業が増えた。

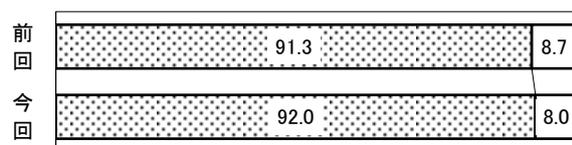
(6) 受注余力について

(%)

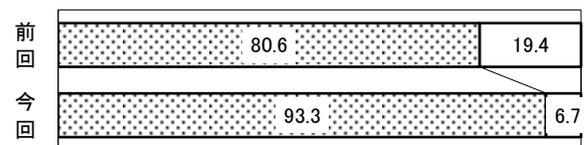
①全体



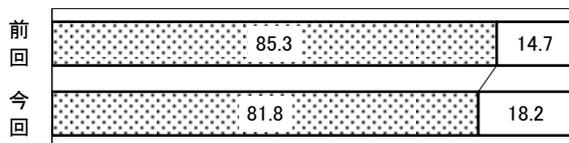
②鉄鋼・非鉄



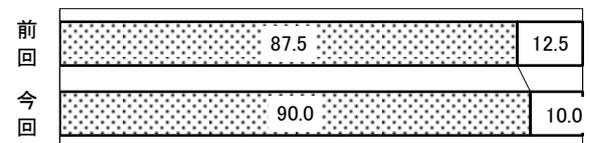
③金属製品



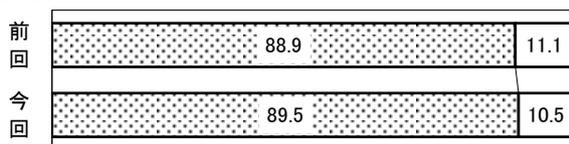
④一般機器



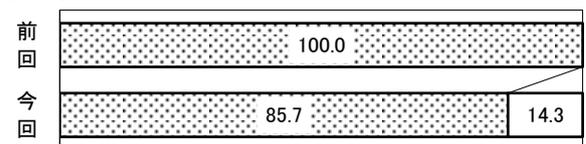
⑤電気機器



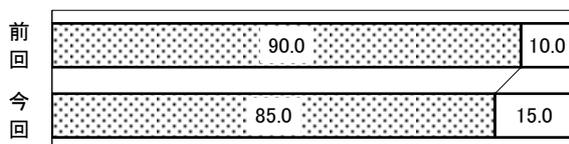
⑥輸送用機器



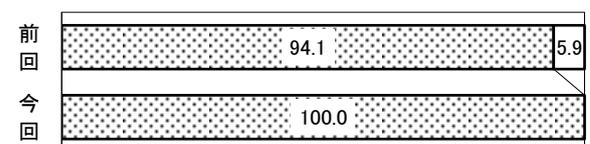
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

受注量の動きに伴い、「受注余力なし」とする企業が微減した。

○業種別

樹脂製品において全ての企業が「受注余力あり」と回答した。また、金属製品は12.7ポイント増加し、鉄鋼・非鉄、電気機器及び輸送用機器において微増し、電気機器、鉄鋼・非鉄及び金属機器において9割を超えている。

一方、精密機器において14.3ポイント、縫製において5ポイント、一般機器において3.5ポイント、「受注余力あり」とする企業が減少した。

財団法人 京都産業21

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134（京都府産業支援センター内）

TEL (075) 315-9234 FAX (075) 315-9240
E-mail: office@ki21.jp
URL : <http://www.ki21.jp>